

第15回教育研究推進センター 共同機器セミナー&デモンストレーション 『はじめてみたいな』リアルタイムPCRウェットセミナー

日時:平成26年8月27日(水)

13:00~14:00 講義(センター3Fカンファレンスルーム)

14:30~18:00 ウェットセミナー(分光器室)



講師:片山 知秀 様

ロシュ・ダイアグノスティックス株式会社
サイエンティフィック ソリューション部門
ライフサイエンス部 ライフサイエンスグループ

※ 昨年に引き続き、リアルタイムPCRの講義を行い、当センターに設置されているLightCycler® 480システムを使用し、ハンズオンでの実習を行います。実習では試薬の調整から解析までを体験していただきます。

【はじめに】 近年、定量的リアルタイム PCR は mRNA 発現量を簡便かつ迅速に定量できるツールとして幅広い分野で使用されており、分子生物学実験の基本的ツールの一つになっております。

本講義では LightCycler®480 を用いた遺伝子発現定量解析について、原理から実習を通しての解析までを体験して頂きます。基礎的な内容から、トラブルシューティング についてご説明しますので、これからリアルタイムPCR を始めようと考えている初学者から、すでに、実際に実験をしているが、正しく解析できているか確認されたい中級者の方向けの内容となっています。

【講義パート】 リアルタイム PCR 実験を実施するにあたって必要な知識やトラブルシューティング についてお話致します。

- 1、リアルタイム PCR とは
- 2、蛍光フォーマットの選択
- 3、解析法について(絶対定量と相対定量)
- 4、MIQE ガイドラインの紹介

【実習パート】 相対定量による発現定量解析

HeLa 細胞を TNF- α で刺激した後、一定の単位時間ごとに作成した cDNA を用い、IL-1 α 、IL-8 の 遺伝子発現を経時的に測定し、定量化します。

リファレンス遺伝子として、ACTB も測定し、 $\Delta\Delta Ct$ 法を用いた相対定量法を体験して頂きます。この実習パートを通して LightCycler®480 ソフトウェアの操作方法についても学習して頂きます。

※ハンズオンセッションは定員を10名とさせていただきますが、見学はその限りではございません

LightCycler®



【お願い】

デモンストレーションおよびウェットラボには人数制限がありますので、

参加希望の方は8月21日(木)までにご連絡下さい。

また、セミナーをビデオ撮影したものを学内限定でホームページで公開させていただきますことをご了承ください。

ご意見、ご希望が御座いましたら教育研究推進センターまでお問い合わせ下さい。

【申し込み、お問い合わせ】

教育研究推進センター 船越 洋/千葉伸一 内線2645 e-mail: chichi@asahikawa-med.ac.jp